



市民のひろば

掲示板

◆第18回高知龍馬空港

「空の日」イベント

空の日(9月20日)のイベントを次のとおり、実施します。大人気のわくわく空港トロッコや空港探検バスを今年も行います。紙ヒコーキ大会など楽しいイベントが盛りだくさんです。(トロッコ・探検バスの乗車は抽選)
当日にしか手に入らないグッズなどのプレゼントも用意していますので、ぜひご来場ください。

【日時】10月17日(土) 11時～15時30分

【場所】高知龍馬空港

【問い合わせ先】

高知空港「空の日」・「空の旬間」実行委員会
☎088-863-2621



◆秋の遍路道ウォーク

参加者募集!

秋の遍路道を ゆっくり歩きましょうか?

【日時】10月23日(金) 予備日 10月24日(土) 8時～12時 ※小雨決行

【場所】四国霊場28番大日寺・四国霊場29番国分寺

※大日寺集合、国分寺解散

【参加料】無料(保険有り)

【締切日】10月15日(木)

【主催】岩村地区公民館

【問い合わせ・申込先】市立中央公民館 ☎53-2214

◆第3回物部川川祭り

【開催日】10月24日(土)～10月25日(日)

【場所】県道364号線物部川橋下の右岸河川敷



物部川21世紀の森と水の会事務局 ☎52-0087



作:國則 京花 (山田高校マンガ部)

◆またきいや谷相

香北町谷相地区では、地域交流を目的に「またきいや谷相へ」を開催します。当日は地元でとれたお米を食べてもらい、散策(3km程度)・稲わらリースづくりの体験・もち投げを予定しています。

【日時】11月8日(日) 10時集合～16時

※雨天決行

【集合場所】JRバス停アンパンマンミュージアム前集合(アンパンマンミュージアム東・国道入口)

※ここからマイクロバスで送迎

【参加費】大人2千円・小学生以下1千円

【ご持参いただく物】エプロン・三角巾・マスク

【募集人員】先着20人

【申込方法】ハガキに申し

編集後記

取材で訪れたあびす昭和横丁。メディアも集まり、たくさんの人出で賑わっていました。出店で食事を取っていると、幼少の頃、母親の買い物に連れられ、合間に食べたあびす焼が思い出されました。
10月は刃物まつりを始め、イベント盛りだくさんです。ぜひ会場へ足を運んで楽しんでください。
(細木)



開田記念碑と石垣の水田

物部町の上葦生川を県道217号線で、久保高井集落に至ると、石垣の水田が開ける。県道の上段には開田記念碑が建てられている。

江戸時代、別府・笹・久保の3カ所には藩の関所が置かれ、規定によって通行人を取り調べていた。久保の関所は最も規模が大きく、当時の名家窪源兵衛(28歳)が配下を従え、番人役を勤めていた。

天明8年(1788)7月26日夜半、豪雨のため安野尾の地盤が緩み、高井に向けて崩壊した。死者28人(内20人源兵衛家内)、流失または埋没家屋28軒におよぶ未曾有の大惨事となった。久保(窪)本家では、金の猫像が埋没したとの伝説もある。

御郡方(郡役所)へ差出口書で名本専蔵が文書で報告している。文書にはこう書かれている。

「26日夜九つ刻、物音を聞き付け、直ぐに近所村中へ触れわたし、番所へ駆け付けると大潰であり、夜中の大雨でもあって方角も分からず、翌27日になると、更に大規模な大潰になっていた。直ぐに大庄屋惣老へ知らせ、万端手抜きなく対応しました」

土石流は上葦生川の堰となり、上流に長さ385m・幅126m・最深部38mの湖をつくり、田畑も水没したと記録されている。研究者によれば、27年もの間湖があったが、文化12年(1815)7月8日、亥(い)の大変と呼ばれる大水害で堰が決壊し、物部川は空前の大洪水となって、香北町白石の下田村(しただむら)では人家が流され、土佐山田町下ノ村から下流は甚大な被害が出た。

久保高井は昭和7年から開田・開畑に着手し、田畑併せて23町歩(※)におよぶ耕地が完成した。(香美史談会)
※1町歩(ちょうぶ)≒9917.4㎡

ただいま留学中

ジャンシー 張希 (中国・銀川市出身)



高知工科大学の博士課程2年生です。物質工学を研究しています。2007年9月に中国から日本に初めて来ました。すでに、私には多くの良い思い出があります。初めて海を見た時の気持ち、初めて歌舞伎を見たときの驚き(美しい女性)は実は男性が演じられていたんですね!初めて山田太鼓を見たときの感動、初めてカツオのたたきを食べた時の美味しさも覚えていきます。日本での生活は楽しく、一生、忘れられない思い出になると思います。

今年4月、ロータリークラブの奨学生になることができました。私は科学技術を勉強するために、日本に来ました。もちろん学費事は一番重要ですが、日本の文化、日本人の精神、また考え方を理解するのも同様に重要だと思っています。私は平和を求め、日本との架け橋となり、将来、日本と世界の経済、文化の友好交流に自分の力を尽くしたいと思っています。

香美史記

探訪記

第6回 久保崩れと 昭和開田 物部町久保高井

開田記念碑文

此地八天明年間窪源兵衛一族唐金流ノ故ニテ不時ノ変災ニ遭遇セリト伝説サレ久シク十九町歩ニ亘ル原野山林ニ覆ワル昭和四年村長野中清治(中略)食糧窮乏ヲ憂ヘ現地ヲ整理シ自給自足ヲ得シト計リ五年二月県へ請願ス三月係官調査五日地主測量十二月設計備フ一月久保耕地整理組合組織サレ組合長竹平一重(中略)就任セリ七年十二月十日付農林省指令有リ翌一月安野尾整理地千二百間ハ三月終了開田作業ヲ續行ス組合員一同目的貫徹ノ為有ル陝路ヲ打開シ協力敢闘セリ昭和十年三月末開田開畑實二十三町余反ヲ遂グ総工費貳万五千余円茲ニ工事大要ヲ碑文シ後世ニ伝フ

4月に、鏡野公園周辺の桜を見て、感動しました。8月に、よさこい踊りを見て、本当に驚きました。私はこんな優美な踊りに初めて出会いました。この踊りは日本人の勤勉で勇敢な精神を表わしていると思います。その後、私は徳島に行つて、阿波踊りを見まし